

2017 港区民夏季テニス大会

主 催 港区教育委員会 (一財)港区体育協会

主 管 港区テニス連盟

大会役員 大会会長 堂山 幸男
ディレクター 岡山 静
レフェリー 柴田 典之
大会運営係 オリーブ

日 時 2017年7月9日 9:00~17:00 小雨の場合は決行

会 場 芝公園コート (オムニコート)
当日の連絡 090-1117-5121

種 目 壮年男子ダブルス45
壮年男子ダブルス55

集合時間 【壮年男子ダブルス45】

No.2-3 7-8 9-10 13-14 19-20

の方は AM 8:50

No.4-5 6 15-16 17-18

の方は AM 9:30

上記以外の方は AM11:00 までに受付を終了してください。

【壮年男子ダブルス55】

No.3-4 5-6

の方は AM 12:00

上記以外の方は AM 12:40 までに受付を終了してください。

試合方法 トーナメント戦 6ゲーム先取(5オール・タイブレークシステム) ノード・ハンデジスコアリング方式
セルフジャッジ方式 コントがあります(天候等により変更する場合があります)

表 彰 1~2位(表彰状・副賞)

そ の 他

- ・試合球は主催者が試合球を用意する。
- ・試合前の練習は各サイド、サービス2本とする。
- ・けいれんやその他不測の事態が起きた場合は、日本テニス協会発行の「ルールブック」に準じる。
- ・勝者はゲーム終了後、速やかにスコアカードを本部に届ける。

セルフジャッジについて(選手の義務)

・判定とコール

(1) ネットより自分側に関する判定は、全て自分の責任である。

(2) 判定とコール〔「アウト」「フォールト」等〕は瞬間的に、又大きな声とジェスチャーで行われなければならない。

・カウントのコール(サーバーの義務)

新しいポイント、新しいゲーム、新しいセットの始まる前には、サーバーは必ずレシーバーに聞こえるように大きな声でカウントをコールしなければならない。

・サービスのレット

レシーバーから見て、どう見てもサーバーがフットフォールトを犯しているとは判断したときには速やかにレフェリー(又はコートレフェリー)を呼び事情を説明して、善処してもらうことが出来る。(但し、コートを出るときには相手方の了承が必要である)

・試合が終了したら

勝者はスコアを大会本部に報告しなければならない。敗者はセットボール(コントロールで使用)を持ち帰る。